



龍高

SSH通信

SSH
Super Science High school

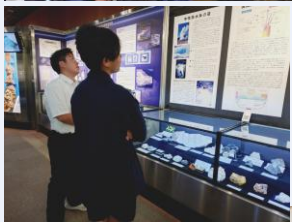
VOL.146

2026.9.3

東京つくばサイエンスツアー

8月3日(月)～4日(火)の1泊2日で、1年生の希望生徒22名が参加しました。

1日目は、株式会社ダイセル東京本社にて小河会長から日本のものづくりを支える仕組みについてお話を伺った後、国立科学博物館を見学しました。さらに東京大学を訪れ、松久先生の研究室で、柔らかいエレクトロニクスや超薄膜エレクトロニクスに関する最先端の研究に触れました。



2日目は、つくば市へ移動し、筑波実験植物園、地質標本館、JAXA筑波宇宙センター、地図と測量の科学館の4施設で研修を行いました。宇宙開発や地球科学の最前線を目の当たりにし、科学に対する視野と興味を大いに広げる実り豊かな研修となりました。



<感想文一部抜粋>

・今回のサイエンスツアーで得た驚きや知的好奇心を忘れず、今後の学校生活でも身近な現象に対して“なぜ”という疑問を持ち、主体的に調べる姿勢を大切にしていきたいです。
・今回の研修では知識を得ただけでなく、今までぼんやりとしていた仕事に対するやりがいや、社会とのつながりについて学べたと感じています。物事を考える際の自分なりの軸を持つ大切さを踏まえ、今後の進路や考え方に生かしていきたいです。

羽ばたけ、龍高生応援プロジェクト

ふるさと納税制度を用いた
学校支援制度です。

詳しくは
こちら

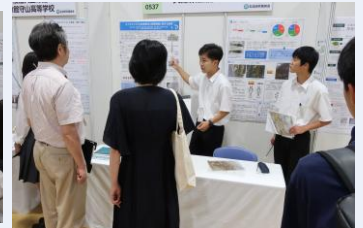
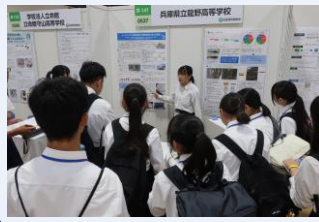


SSH生徒研究発表会（全国大会）

「ミナミヌマエビの体色変化と飼育環境に関する研究」

塩江 真彩 寺田 夏子 原 拓宏 増田 絢音 米田 陸杜

神戸国際展示場で「令和8年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会」が開催されました。全国のSSH指定校が一堂に会するこのレベルの高い発表会に、本校からは2月に行われた校内の発表会で選ばれた班が参加しました。生徒たちは全国から集まった高校生や専門家と活発な質疑応答や意見交換を行い、自分たちの研究をアピールするとともに、他校の多様な探究活動から大きな刺激と学びを得ました。



京大ラボ訪問

8月18日(火)に、2年生の希望生徒22名が京都大学を訪問し、2つの研究室で現地研修を行いました。前半は理学研究科の枋尾教授のもとで「生命現象をタンパク質の立体構造から理解する」という講義を受け、NMR装置をはじめとする研究設備を見学しました。後半は野生動物研究センターの村山教授から「野生動物保全：遺伝子からできること」をテーマに、野生動物のDNA採取の方法やPCRを用いた研究内容について説明していただきました。研究テーマの見つけ方や研究の進め方について、現役の大学院生からも丁寧なアドバイスを受け、日頃の探究活動をさらに深化させる貴重な機会となりました。



お知らせ

ここで紹介しているSSH事業のほかに、龍野高校ではたくさんの行事・研修会・発表会・コンテストなどが開催されています。生徒昇降口2階に案内を掲示しています。興味のある人は、SSH部に申し出てください！

龍野高校HP
SSHについて

